

平成31年3月29日

官庁営繕部計画課

『営繕積算方式』活用マニュアルの改訂

～公共建築工事の適正な予定価格の設定をサポート～

近年頻発する自然災害に伴う復旧工事を含め、公共建築工事の円滑かつ着実な実施が求められており、国土交通省では、適正な予定価格の設定、適切な契約変更等、円滑な施工確保のための各種取組について解説した『営繕積算方式』活用マニュアルを改訂しました。

1. 『営繕積算方式』活用マニュアルについて

- 国の統一基準である公共建築工事積算基準とその運用にかかる各種取組をセットにした『営繕積算方式』を解説したものです。
- 改正品確法を踏まえて、国土交通省では、平成27年に「普及版」※として作成し、公表しています。

※今回の改訂で「普及版」という表現は外しました。

2. 改訂の概要

- 公共建築工事の円滑かつ着実な実施に有効と考えられる取組を整理し、以下の内容に関する記述の充実を図りました。
 - ・ 復旧工事の特徴と留意すべき事項、主な対応策
 - ・ 見積活用方式の対象工事の明確化
 - ・ 工事量が少量・僅少等の場合の単価補正
 - ・ 小規模長期工事における共通仮設費・現場管理費の加算

3. 普及・促進に向けた取組み

- 同マニュアルについては、地方整備局等への通知とともに、都道府県・政令指定都市へ参考送付します。
- 今後、各種会議等における説明や、公共建築相談窓口による個別相談対応等により、普及・促進に努めます。

【HPアドレス】

- 『営繕積算方式』活用マニュアル

http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk2_000009.html

<問い合わせ先> (代表 03-5253-8111)

官庁営繕部 計画課

営繕積算高度化対策官 谿花 (内線 23-243)

官庁営繕部 計画課 営繕積算企画調整室

積算企画調査係長 宮川 (内線 23-245)

直通：03-5253-8236、FAX：03-5253-1542